

勝央町 公共下水道事業経営戦略

団 体 名 : 勝央町

事 業 名 : 公共下水道事業

策 定 日 : 令和 3 年 3 月

計 画 期 間 : 令和 2 年度 ~ 令和 11 年度

1. 事業概要

(1) 事業の現況

① 施設

供用開始年度 (供用開始後年数)	昭和55年度 (40年)	法適(全部適用・一部適用) 非 適 の 区 分	法適(全部)
処理区域内人口密度	11.5人/ha	流域下水道等への 接 続 の 有 無	無
処 理 区 数	1箇所(勝央処理区【南部】)		
処 理 場 数	1箇所(終末処理場【勝央浄化センター】)		
広域化・共同化・最適化 実施状況*1	該当なし		

*1 「広域化」とは、一部事務組合による事業実施等の他の自治体との事業統合、流域下水道への接続を指す。

「共同化」とは、複数の自治体で共同して使用する施設の建設(定住自立圏構想や連携中枢都市圏に基づくものを含む)、広域化・共同化を推進するための計画に基づき実施する施設の整備(総務副大臣通知)、事務の一部を共同して管理・執行する場合(料金徴収等の事務の一部を一部事務組合によって実施する場合等)を指す。

「最適化」とは、①他の事業との統廃合、②公共下水・集排、浄化槽等の各種処理施設の中から、地理的・社会的条件に応じて最適なものを選択すること(処理区の統廃合を含む。)、③施設の統廃合(処理区の統廃合を伴わない。)を指す。

② 使用料

一般家庭用使用料体系の 概 要 ・ 考 え 方	該当なし				
業務用使用料体系の 概 要 ・ 考 え 方	該当なし				
その他の使用料体系の 概 要 ・ 考 え 方	一般家庭用と業務用の区別はなく、基本水量付段階別通増型料金体系とし、水道の使用量を基に料金算出を行っています。また、水道以外の水を使用している場合(井戸水など)には、使用状況に応じた使用水量を認定し、料金算出を行っています。				
条 例 上 の 使 用 料 *2 (2 0 m ³ あ た り) ※ 過 去 3 年 度 分 を 記 載	平成29年度	2,800 円	実 質 的 な 使 用 料 *3 (2 0 m ³ あ た り) ※ 過 去 3 年 度 分 を 記 載	平成29年度	3,123 円
	平成30年度	2,800 円		平成30年度	3,213 円
	令和元年度	2,860 円		令和元年度	3,209 円

*2 条例上の使用料とは、一般家庭における20m³あたりの使用料をいう。*3 実質的な使用料とは、料金収入の合計を有収水量の合計で除した値に20m³を乗じたもの(家庭用のみでなく業務用を含む)をいう。

③ 組織

職員数 (公共、特環、農集を含む)	合計	代 表 的 な 職 種							
		参事職	参事補職	主査職	主任職	主事職	技師職	主事補職	技師補職
	6	1	0	1	0	3	1	0	0
事業運営組織	平成17年度、役場業務全体の機構改革により下水道課及び水道課が統合し上下水道部となりました。統合当時は、15名の職員体制でしたが、令和2年度現在では9名体制(うち下水道担当6名)となっています。								

(2) 民間活力の活用等

民間活用の状況	ア 民間委託 (包括的民間委託を含む)	施設管理やマンホールポンプ保守管理等を民間事業者へ委託しています。
	イ 指定管理者制度	現時点では実施していません。
	ウ PPP・PFI	現時点では実施していません。
資産活用の状況	ア エネルギー利用 (下水熱・下水汚泥・発電等) *4	消化ガス発電機により、発電された電力は浄化センター内の機器運転に利用しています。
	イ 土地・施設等利用 (未利用土地・施設の活用等) *5	現時点では実施していません。

*4 「エネルギー利用」とは、下水汚泥・下水熱等、下水道事業の実施に伴い生じる資源(資産を含む)を用いた収入増につながる取組を指す。

*5 「土地・施設等利用」とは、土地・建物等、下水道事業の実施に不可欠な資産を用いた、収入増につながる取組を指す(単純な売却は除く)。

(3) 経営比較分析表を活用した現状分析

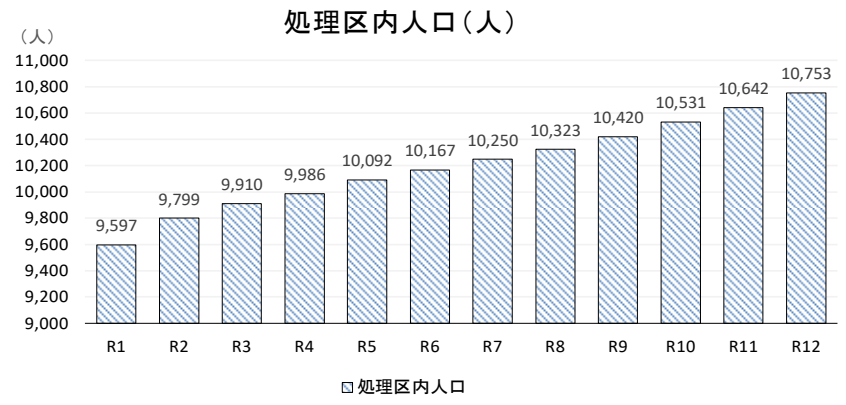
※直近の経営比較分析表(「公営企業に係る「経営比較分析表」の策定及び公表について(公営企業三課室長通知)」による経営比較分析表)を添付すること。

<p>経営比較分析表は、経営及び施設の状態を表す経営指標であり、経年比較や全国及び類似団体との比較、複数の指標を組み合わせた分析ツールです。</p> <p>本町では、別添において、平成30年度における経営の状況及び課題等を把握・分析致しました(別紙参照)。また、本町では経営のモニタリング指標(経営目標)として、①経常収支比率の改善を設定いたします。</p> <p>また、これを補完する指標として、①経費回収率、②汚水処理原価及び③施設利用率、を定めます。</p> <p>1. 経営目標 ①経常収支比率</p> <p>2. 経営目標補完指標 ①経費回収率 ②汚水処理原価 ③施設利用率</p>
--

2. 将来の事業環境

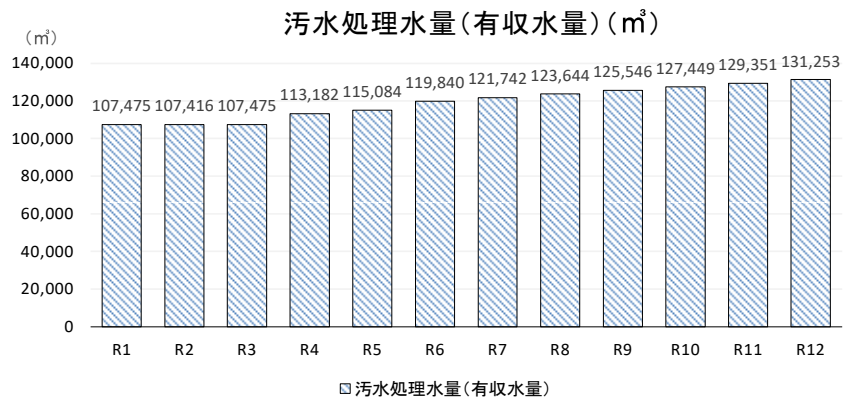
(1) 処理区域内人口の予測

処理区域内人口の予測にあたっては、既存資料を基に、行政区域内人口、整備済み面積、整備済み人口及び今後の整備予定等を勘案して求めました。



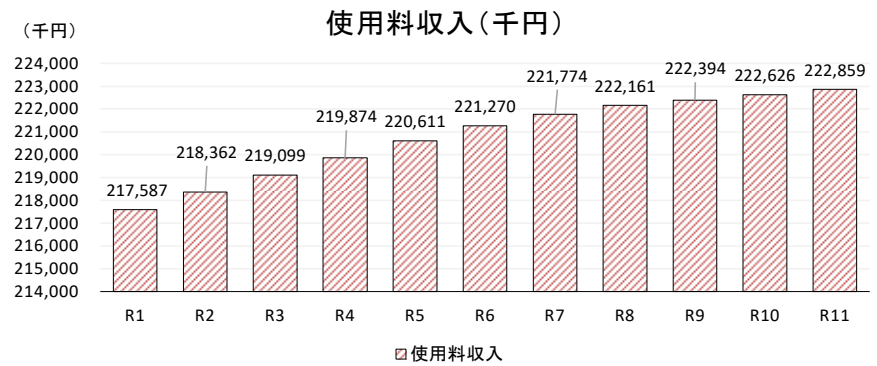
(2) 有収水量の予測

有収水量の予測にあたっては、水洗便所設置済人口の推計値に、直近の水洗化人口1人当たり有収水量(m³/人)を乗じて求めました。



(3) 使用料収入の見通し

使用料収入の見通しにあたっては、直近の使用料収入を有収水量で除して有収水量当たり使用料(円/m³)を求め、これに有収水量の予測値を乗じて求めました。



(4) 施設の見通し

施設は、供用開始から30年以上経過しており、法定耐用年数に近づいている施設もあるため、平成22年度から長寿命化計画を策定し、改築及び維持管理を行っています。
また、適切な長期の計画として、経営戦略、ストックマネジメントの実施を行い、計画的に施設更新を行う予定です。

(5) 組織の見通し

現在の人員構成が本町の下水道事業を運営していく上での最低ラインと考えています。今後、下水道事業の広域化や民間事業者等との連携による経営の効率化を検討しつつ、下水道経営技術の維持・継承についても経営に支障をきたすことのないよう継続的に検討します。

3. 経営の基本方針

(1) 下水道事業の役割
 下水道事業では、第4次勝央町振興計画に掲げている、快適な生活環境の確保と河川の水質保全のため、効率的で安全・安心な施設管理に努めます。
 ○岡山県クリーンライフ100 構想に基づき、水洗化を促進し水洗化率の向上に努めます。
 ○施設・管渠の長寿命化計画の策定により、適正で効率的な維持管理に努めます。
 ○浸水被害の防止及び軽減に取り組み安全で安心なまちづくりに努めます。

(2) 経営方針
 下水道事業は、公営企業として水道事業と同様に利用者からの料金によって賄う事業です。
 下水道普及率は一定の水準に達しており、今後は、少子高齢化の進行に伴う人口減少などにより使用料の減収が想定される中、今後、施設・整備の老朽化による修繕費用等の増加が見込まれ、下水道事業を取り巻く経営環境は大変厳しくなることが予想されます。
 今後、健全な経営を行っていくためには、コスト削減を合理的に進めていくことが急務です。
 また、平成29年度に下水道使用料の改定を行いました。経営環境の様々な変化をモニタリングし、今後の料金改定の必要性についても継続的に検討を続け、財源の確保を図っていきます。

4. 投資・財政計画(収支計画)

(1) 投資・財政計画(収支計画)：別紙のとおり

※赤字がある場合には(3)において、その解消方法が示されていることが必要

(2) 投資・財政計画(収支計画)の策定に当たっての説明

① 収支計画のうち投資についての説明

目	標	○ストックマネジメント計画に基づき、現在の健全度(施設等の劣化状況を数値化した指標)を維持するための事業費を定め、効率的かつ効果的な投資を行います。
---	---	--

収支計画の策定に当たって反映した取組は、処理場、管渠等下水道に関する施設の更新です。
 令和元年度策定した、ストックマネジメント計画に基づきながら、計画的に事業推進を実施していきます。

	(千円)									
年次	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
管渠	11,267	0	0	14,318	35,722	0	0	0	0	0
設備	0	506	0	0	12,248	0	0	0	0	0
構築物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械等	22,467	236,558	236,427	174,879	145,951	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124
合計	33,734	237,063	236,427	189,197	193,920	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124

② 収支計画のうち財源についての説明

目	標	○経常収支比率は、中長期的に100%以上を維持することを目標とします。 ○投資に係る財源の確保を確実にします。
---	---	--

財源(使用料、企業債、繰入金、国庫補助等)の考え方等については次のとおりです。

○使用料収入については、住民負担の軽減を念頭においた経営の効率化に務めるとともに、一方で、人口減少下において下水道事業の安定経営を図るための収支バランス等を慎重に見据え、引き続き、適正な使用料体系の検討を行います。
 ○企業債については、企業債の償還により経営が圧迫することのないよう、計画的な起債を実施します。
 ○一般会計からの繰入金については、国が示す繰出基準に基づく繰入を原則としつつ、基準外の繰入を可能な限り抑制していく方針です。

③ 収支計画のうち投資以外の経費についての説明

主な営業費用の算定方法は、次のとおりです。

○職員給与費に関する事項:直近の値を採用しました。
 ○動力費に関する事項:明確なトレンドがみられないため、過去3年間の平均値を採用しました。
 ○薬品費に関する事項:汚水処理量のトレンドに近い傾向を示しているため、直近の汚水処理量当たり薬品費を採用して汚水処理量から求めました。
 ○修繕費に関する事項:明確なトレンドがみられないため、過去3年間の平均値を採用しました。
 ○委託費に関する事項:汚水処理量のトレンドに近い傾向を示しているため、直近の汚水処理量当たり委託費を採用して汚水処理量から求めました。
 ○その他:明確なトレンドがみられないため、過去3年間の平均値を採用しました。

(3)投資・財政計画(収支計画)に未反映の取組や今後検討予定の取組の概要

(1)において、純損益(法適用)又は実質収支(法非適用)が計画期間の最終年度で黒字とならず、赤字が発生している場合には、赤字の解消に向けた取組の方向性、検討体制・スケジュールや必要に応じて経費回収率等の指標に係る目標値を記載すること。

* (1)において黒字の場合においても、投資・財政計画(収支計画)に反映することができなかった検討中の取組や今後検討予定の取組について、その内容等を記載すること。

① 今後の投資についての考え方・検討状況

* 処理区ごとに考え方が異なる場合は、処理区ごとに記載すること

広域化・共同化・最適化に関する事項	本町だけの取組みには限界があるため、県及び近隣自治体と足並みを揃えて、中長期的な将来を見据えて積極的に検討していきます。
投資の平準化に関する事項	ストックマネジメント計画に基づき、計画的に実施し、投資額の平準化を図っていきます。
民間活力の活用に関する事項 (PPP/PFIなど)	全国の先進事例及びそれらのもたらす効果等を勘案して、今後積極的に検討していきます。
その他の取組	現時点では、特になしです。

② 今後の財源についての考え方・検討状況

使用料の見直しに関する事項	平成29年度に下水道使用料の改定を行っていますが、料金改定の必要性についても継続的に検討を続け、概ね5年毎の見直しを行い、財源の確保を図っていく必要があります。
資産活用による収入増加の取組について	下水熱・下水汚泥・発電等のエネルギー利用の取組などのうち、事業系食品廃棄物エネルギー利用対策調査事業に応募し、下水汚泥バイオガス化に向けて調査を検討中があります。
その他の取組	徴収業務を強化し、使用料収入の未済解消に努めます。

③ 投資以外の経費についての考え方・検討状況

民間活力の活用に関する事項 (包括的民間委託等の民間委託、指定管理者制度、PPP/PFIなど)	既に、施設管理、マンホールポンプ保守管理等を民間事業者へ委託しており、これらに加えて、他自治体の先進的取組事例の調査を行い、民間活用における官民のリスク分担やそのことによる利害得失(リスク及びメリット)を把握すると共に、引き続き、民間活力の活用を検討していきます。
職員給与費に関する事項	管渠整備・更新を推進していくためには、技術系職員および事務系職員共に人員削減は困難であるものの、事務処理の効率化や組織統合といった職員給与費の抑制について今後も検討していきます。
動力費に関する事項	マンホールポンプの電気代など、今後費用が高騰する場合において、進捗管理や収支の見直しの際に推定値の調整を行っていきます。
薬品費に関する事項	発生汚泥を減少することによって当該経費の縮減を検討します。
修繕費に関する事項	施設の老朽化が進んでおり、今後、修繕費は増加することが想定されます。修繕計画の立案により修繕費の節約及び平準化を図るとともに、施設の定期点検等による施設の長寿命化を図っていきます。
委託費に関する事項	対象設備と人件費を適正に算出し、委託料を設定していきます。民間活力の活用を検討するなかで、必要に応じて計画の見直しを行っていきます。
その他の取組	上記以外の項目についても、経営状況や財政状態をより明確にし、年次計画で実施可能な改善テーマを抽出し、費用対効果を勘案して有効なものには積極的に取り組み、経営基盤の強化を図っていきます。

5. 経営戦略の事後検証、改定等に関する事項

経営戦略の事後検証、 改定等に関する事項	将来にわたって安定的に事業を継続していくため、PDCAサイクルの考えに基づき、投資・財政計画の達成状況について毎年度進捗管理を実施し、計画と実績の乖離を検証・対応していきます。 また、使用料金の変更や民間活力の活用等により、収支計画に大きな修正が必要となる場合においては、見直しを実施するほか、概ね5年ごとに総合的な検証を行い、さらなる現状分析や社会状況の変化などを考慮し、本戦略の更新を行います。
-------------------------	--

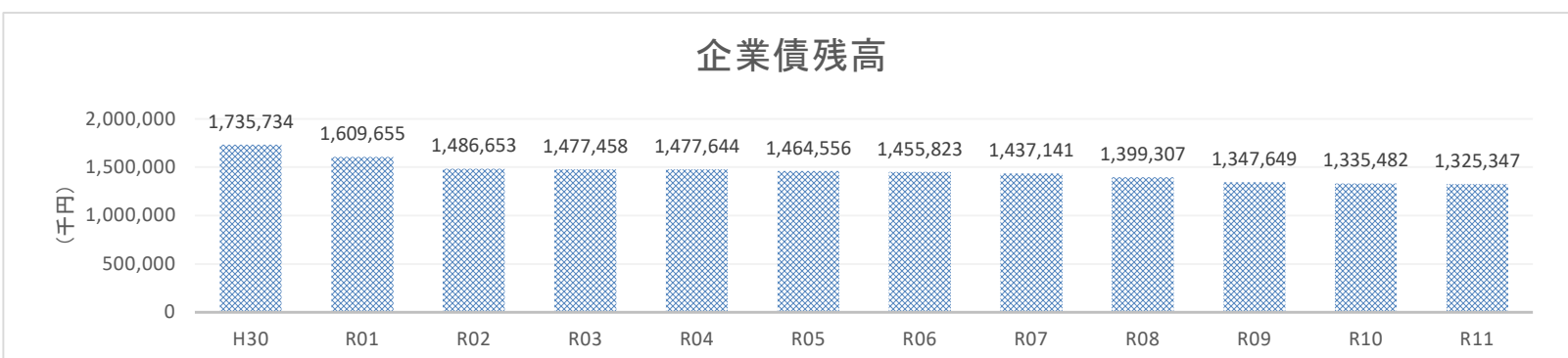
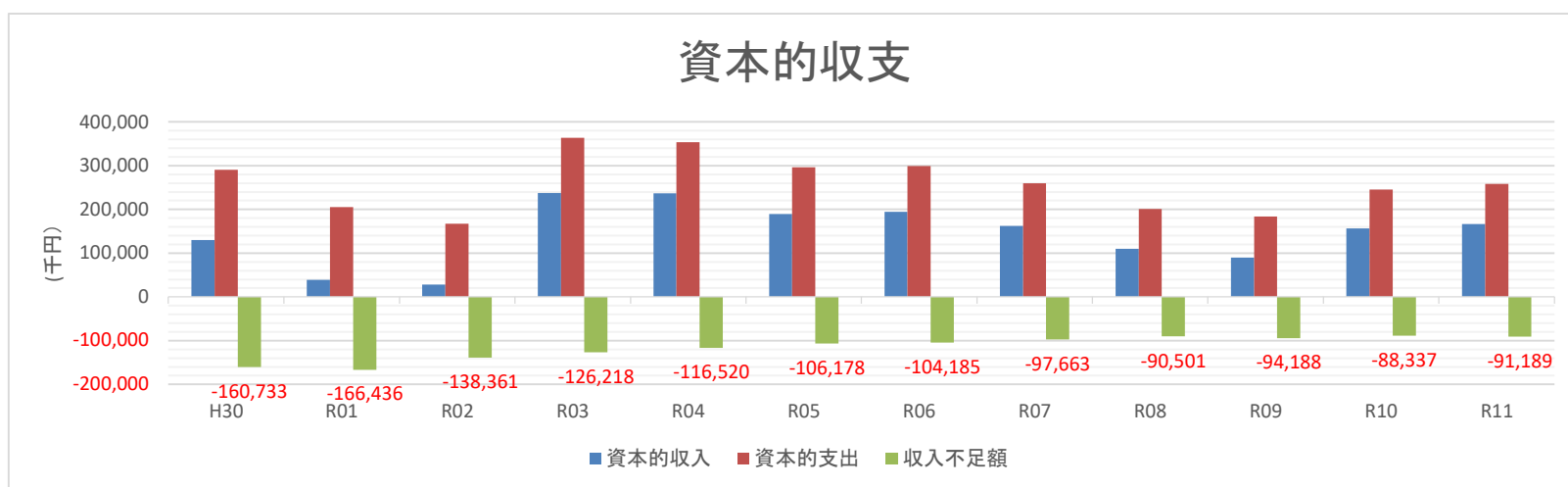
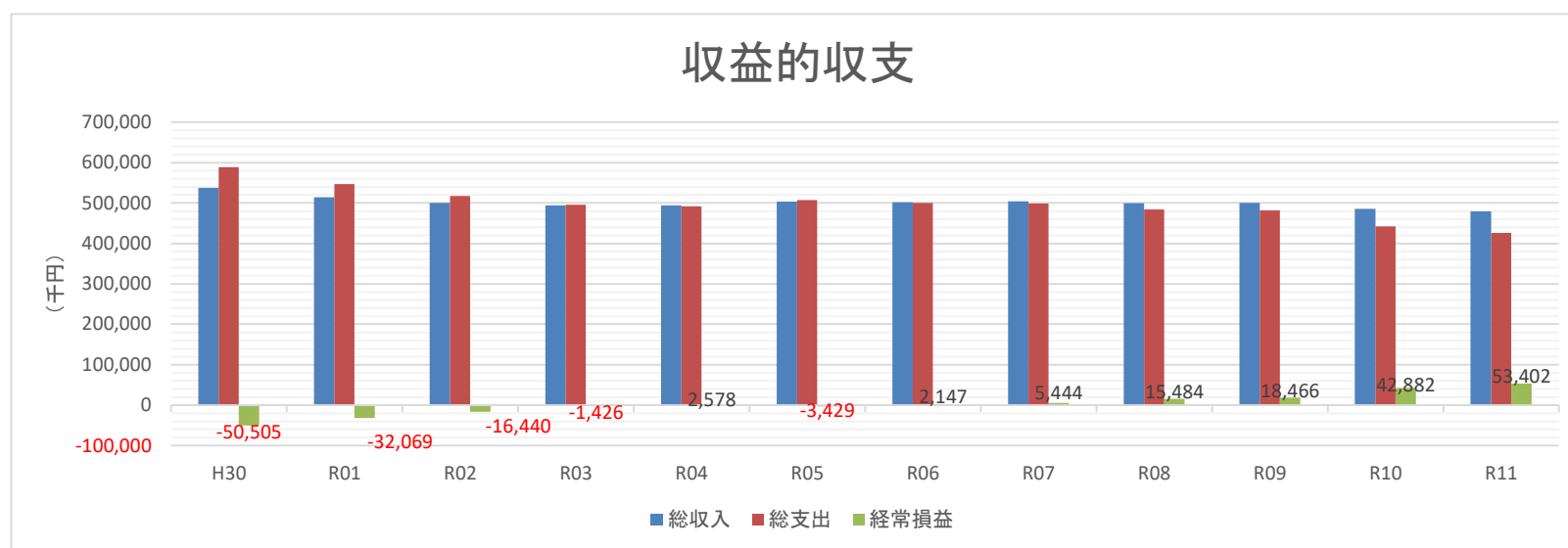
収益的收入	年度	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
料金収入	(千円)	224,502	217,587	218,362	219,099	219,874	220,611	221,270	221,774	222,161	222,394	222,626	222,859
その他収入	(千円)	19,589	18,474	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965	18,965

	年度	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
総収入	(千円)	537,911	514,771	500,812	494,454	494,369	503,758	502,356	504,126	499,465	500,151	485,273	479,854
総支出	(千円)	588,416	546,840	517,253	495,881	491,791	507,187	500,209	498,681	483,980	481,685	442,390	426,452
経常損益	(千円)	-50,505	-32,069	-16,440	-1,426	2,578	-3,429	2,147	5,444	15,484	18,466	42,882	53,402

	年度	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
資本的收入	(千円)	129,775	38,579	28,482	237,553	236,918	189,682	194,918	162,485	109,859	89,583	156,866	166,632
資本の支出	(千円)	290,508	205,015	166,843	363,771	353,438	295,860	299,103	260,148	200,360	183,771	245,203	257,822
収入不足額	(千円)	-160,733	-166,436	-138,361	-126,218	-116,520	-106,178	-104,185	-97,663	-90,501	-94,188	-88,337	-91,189

企業債残高	年度	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
	(千円)	1,735,734	1,609,655	1,486,653	1,477,458	1,477,644	1,464,556	1,455,823	1,437,141	1,399,307	1,347,649	1,335,482	1,325,347

未使用補填財源	年度	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
損益勘定留保資金	(千円)	334,821	405,898	485,948	579,597	674,376	772,297	866,191	953,791	1,027,264	1,088,724
利益剰余金	(千円)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	(千円)	334,821	405,898	485,948	579,597	674,376	772,297	866,191	953,791	1,027,264	1,088,724



投資・財政計画 (収支計画)

(単位:千円)

年 度		前々年度	前年度	本年度	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
区 分		(決 算)	(決 算)										
資本的収入	1. 企業債	53,400	4,500	10,107	117,513	117,196	93,576	96,450	80,489	54,175	44,037	77,679	82,562
	うち資本費平準化債												
	2. 他会計出資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3. 他会計補助金	2,652	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108
	4. 他会計負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5. 他会計借入金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6. 国(都道府県)補助金	72,943	30,603	16,867	118,532	118,213	94,599	96,960	80,489	54,175	44,037	77,679	82,562
	7. 固定資産売却代金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8. 工事負担金	780	2,368	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
	9. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計 (A)	129,775	38,579	28,482	237,553	236,918	189,682	194,918	162,485	109,859	89,583	156,866	166,632
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	純計 (A)-(B) (C)	129,775	38,579	28,482	237,553	236,918	189,682	194,918	162,485	109,859	89,583	156,866	166,632
資本的支出	1. 建設改良費	152,007	74,436	33,734	237,063	236,427	189,197	193,920	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124
	うち職員給与費	4,342	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560
	2. 企業債償還金	138,501	130,579	133,109	126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	92,009	95,696	89,845	92,697
	3. 他会計長期借入返還金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4. 他会計への支出金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5. その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計 (D)	290,508	205,015	166,843	363,771	353,438	295,860	299,103	260,148	200,360	183,771	245,203	257,822	
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (E)	160,733	166,436	138,361	126,218	116,520	106,178	104,185	97,663	90,501	94,188	88,337	91,189	
補填財源	1. 損益勘定留保資金	160,733	163,234	137,379	115,994	106,325	98,129	95,922	90,897	86,128	90,736	81,827	84,235
	2. 利益剰余金処分額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3. 繰越工事資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4. その他	-	3,202	982	10,224	10,195	8,048	8,263	6,766	4,373	3,452	6,510	6,954
計 (F)	160,733	166,436	138,361	126,218	116,520	106,178	104,185	97,663	90,501	94,188	88,337	91,189	
補填財源不足額 (E)-(F)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
他会計借入金残高 (G)													
企業債残高 (H)	1,735,734	1,609,655	1,486,653	1,477,458	1,477,644	1,464,556	1,455,823	1,437,141	1,399,307	1,347,649	1,335,482	1,325,347	

○他会計繰入金

(単位:千円)

年 度		前々年度	前年度	本年度	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11
区 分		(決 算)	(決 算)										
収益的収支分		131,265	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329
	うち基準内繰入金	131,265	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329	122,329
	うち基準外繰入金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
資本的収支分		2,652	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108
	うち基準内繰入金	2,652	1,098	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108
	うち基準外繰入金	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		133,917	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437	123,437

人口見通し、水洗化率等

■公共

10,867 10,836 10,804 10,773 10,742 10,711 10,674 10,636 10,599 10,562 10,525 10,484

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
区域内人口	計画	5,664	5,671	5,643	5,668	5,704	5,722	5,741	5,759	5,777	5,796	5,807	5,819	5,825	5,831	5,838	5,839
水洗化人口	計画	5,539	5,566	5,521	5,581	5,613	5,633	5,652	5,672	5,691	5,708	5,721	5,731	5,737	5,743	5,749	5,757
水洗化率	計画	97.8%	98.1%	97.8%	98.5%	98.4%	98.4%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.5%	98.6%

■特環

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
区域内人口	計画	4,370	4,354	4,313	4,376	4,383	4,350	4,317	4,284	4,251	4,218	4,185	4,153	4,120	4,088	4,055	4,023
水洗化人口	計画	3,694	3,746	3,722	3,852	3,894	3,871	3,846	3,818	3,791	3,764	3,737	3,710	3,681	3,654	3,627	3,602
水洗化率	計画	84.5%	86.0%	86.3%	88.0%	88.8%	89.0%	89.1%	89.1%	89.2%	89.2%	89.3%	89.3%	89.3%	89.4%	89.4%	89.5%

■農集

年 度		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
区域内人口	計画	1,001	968	962	789	780	763	747	730	714	697	681	665	654	643	632	622
水洗化人口	計画	851	831	819	687	678	664	650	636	623	609	595	582	572	563	553	545
水洗化率	計画	85.0%	85.8%	85.1%	87.1%	86.9%	87.0%	87.0%	87.1%	87.3%	87.3%	87.4%	87.5%	87.5%	87.5%	87.4%	87.7%

P 1. 営業収益 参考資料 人口推計

人口推計

- (1) 人口推計は、勝央町元気なまち総合戦略人口ビジョンに示された「国立社会保障・人口問題研究所（社人研）」及び「将来展望」を基に、H27年国勢調査の値を用い補正した。
- (2) 経営戦略に適用するにあたり、上記(1)の国勢調査の値を補正した将来推計値を、さらに住民基本台帳人口で比例配分した。
- (3) 推計値は、5年単位であるため、中間年次は、直線補完した。

国立社会保障・人口問題研究所（社人研）

■社人研推計値

	H22	H27	H32	H37	H42	H47	H52	H57	H62	H67	H72
年度	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口（人）	11,195	10,956	10,648	10,328	10,018	9,712	9,385	9,035	8,686	8,352	8,017
総人口（2015年を1.0とした指数）		1.0000	0.9719	0.9427	0.9143	0.8864	0.8566	0.8246	0.7928	0.7623	0.7317
総人口（人）：H27国勢調査による補正	H27確定値→	11,125	10,812	10,487	10,172	9,861	9,530	9,174	8,820	8,481	8,141
総人口（人）：H27住基データによる補正	H27確定値→	11,272	10,955	10,626	10,306	9,992	9,655	9,295	8,937	8,593	8,248

※H27国勢調査（10月1日人口）、H27住基人口（平成28年3月31日）

勝央町 元気なまち総合戦略人口ビジョン（H27年8月策定）

■勝央町 人口ビジョン 将来展望 推計は2040年まで

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
年度	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口（人）	11,195	10,999	10,647	10,460	10,469	10,489	10,501				
総人口（2015年を1.0とした指数）		1.0000	0.9680	0.9510	0.9518	0.9536	0.9547	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
総人口（人）：H27国勢調査による補正	H27確定値→	11,125	10,769	10,580	10,589	10,609	10,621	0	0	0	0
総人口（人）：H27住基データによる補正	H27確定値→	11,272	10,911	10,720	10,729	10,749	10,762	0	0	0	0

水道経営戦略採用値

■ケース1（社人研準拠）

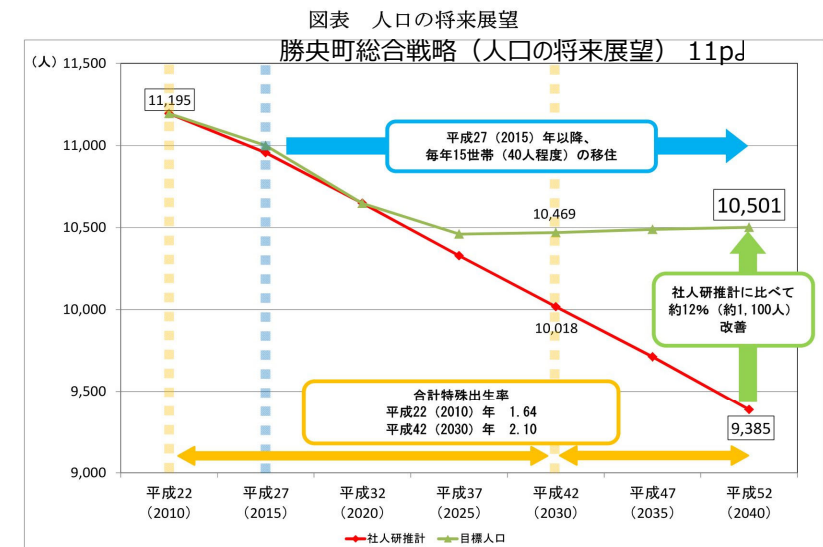
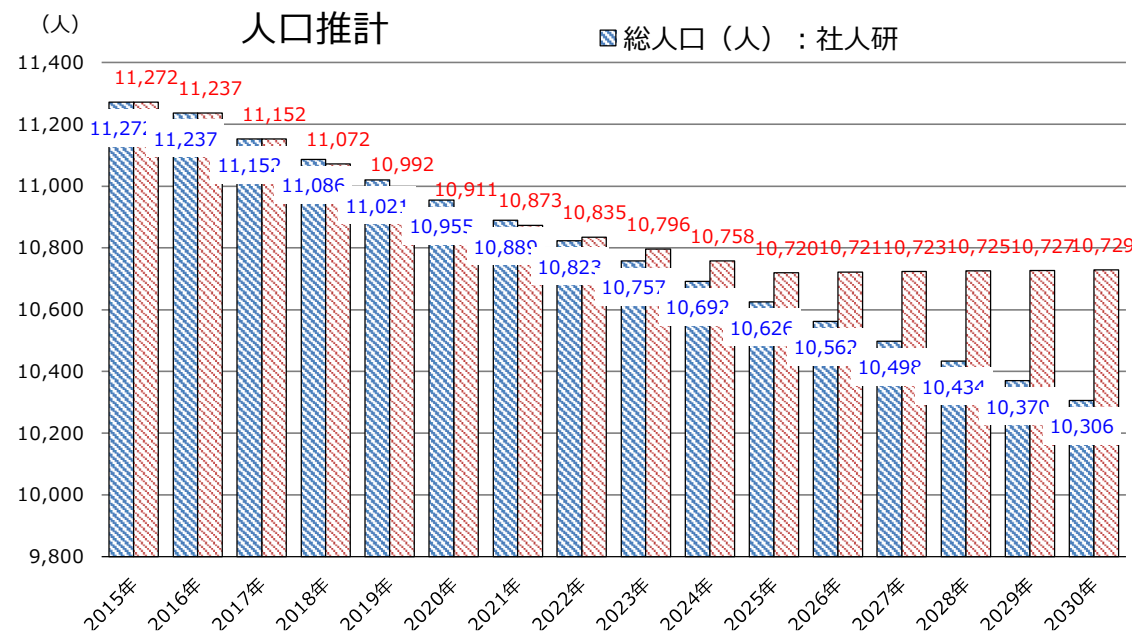
	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42
年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
総人口（人）：社人研	11,272	11,237	11,152	11,086	11,021	10,955	10,889	10,823	10,757	10,692	10,626	10,562	10,498	10,434	10,370	10,306
総人口（2017年を1.0とした指数）			1.0000	0.9941	0.9882	0.9823	0.9764	0.9705	0.9646	0.9587	0.9528	0.9471	0.9413	0.9356	0.9299	0.9242

2016年度～2019年度は住基人口を採用した。

■ケース2（人口ビジョン準拠）

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
総人口（人）：人口ビジョン	11,272	11,237	11,152	11,072	10,992	10,911	10,873	10,835	10,796	10,758	10,720	10,721	10,723	10,725	10,727	10,729
総人口（2017年を1.0とした指数）			1.0000	0.9928	0.9856	0.9784	0.9750	0.9715	0.9681	0.9647	0.9612	0.9614	0.9616	0.9617	0.9619	0.9621

2016年度～2019年度は住基人口を採用した。



資料：まち・ひと・しごと創生本部配布ワークシートより作図・作表

P 2. 営業費用

(2)ア_投資以外の経費のシミュレーション

各費用項目については、過去5年間の決算値をもとに基準値並びに変数（乗数）を設定し算定する

年度	出所	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
ア 職員給与費	決算統計	8,809	9,323	9,534	21,867	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182	23,182
基本給	決算統計	4,445	4,693	4,747	12,095	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650	12,650
手当	決算統計	2,743	3,038	3,197	5,995	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581	6,581
賃金	決算統計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
退職給与費	決算統計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
法定福利費	決算統計	1,621	1,592	1,590	3,777	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951	3,951
イ 経費	決算統計	-	-	-	-	-	100,569	100,819	101,082	101,332	101,556	101,727	101,859	101,937	102,016	102,095	102,201
動力費	決算統計	9,547	8,910	9,729	8,805	7,994	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843	8,843
光熱水費	決算統計	88	66	71	75	53	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66
通信運搬費	決算統計	845	826	932	955	992	960	960	960	960	960	960	960	960	960	960	960
修繕費	決算統計	3,639	4,797	2,238	3,922	4,053	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404	3,404
材料費	決算統計	-	2	65	451	217	244	244	244	244	244	244	244	244	244	244	244
薬品費	決算統計	11,540	10,288	9,956	9,253	7,726	7,754	7,780	7,807	7,833	7,857	7,875	7,888	7,897	7,905	7,913	7,924
路面復旧費	決算統計	1,979	1,668	1,484	1,417	542	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148	1,148
委託費	決算統計	69,899	66,176	64,735	77,098	66,124	66,360	66,583	66,819	67,043	67,243	67,396	67,514	67,585	67,655	67,726	67,820
その他	決算統計	8,008	8,097	9,132	16,572	9,669	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791	11,791

汚水処理量は、P 1にて算出

年度	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
汚水処理水量（有収水量）（m）	1,467,207	1,456,221	1,435,058	1,397,327	1,356,096	1,360,928	1,365,518	1,370,350	1,374,941	1,379,048	1,382,189	1,384,605	1,386,054	1,387,504	1,388,953	1,390,886
汚水処理水量当たり薬品費（千円/m）	0.007865	0.007065	0.006938	0.006622	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697	0.005697
汚水処理量当たり委託費（千円/m）	0.047641	0.045444	0.045110	0.055175	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761	0.048761

ア. 営業費用（E）	法適用時期を勘案して過去4年間の統計とした				平均値 過去3年間	直近の値	基準値	変数（乗数）	消費税の影響	基準値採用の根拠等
	最大	最小	平均	4年間増減率						
ア 職員給与費	23,182	9,323	15,977	148.65%	18,194	23,182	23,182	-	無	直近の値をベースにて算定 ※年功序列に伴うベースアップ率、退職金負担は加味していない。 ※人員計画があれば、それをベースに算定する。
イ 経費									有	下記ごとに算定し、集計する
動力費	9,729	7,994	8,860	-10.28%	8,843	7,994	8,843	-	有	明確なトレンドがみられないため、過去3年間の平均値を採用
光熱水費	75	53	66	-19.70%	66	53	66	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定
通信運搬費	992	826	926	20.10%	960	992	960	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定
修繕費	4,797	2,238	3,753	-15.51%	3,404	4,053	3,404	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定
材料費	451	2	184	10750.00%	244	217	244	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定
薬品費	10,288	7,726	9,306	-24.90%	8,978	7,726		-	有	汚水処理量のトレンドに近い傾向を示しているため、直近の値を汚水処理量当たり薬品費を採用して汚水処理量から求めた。
路面復旧費	1,668	542	1,278	-67.51%	1,148	542	1,148	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定
委託費	77,098	64,735	68,533	-0.08%	69,319	66,124		-	有	汚水処理量のトレンドに近い傾向を示しているため、直近の値を汚水処理量当たり委託費を採用して汚水処理量から求めた。
その他	16,572	8,097	10,868	19.41%	11,791	9,669	11,791	-	有	同様に過去3年間の値の平均値をベースに算定

P3. 建設改良費及び減価償却費等

建設改良費のシミュレーション及び減価償却費の予測

- (1)建設改良費は、町資料による。
 (2)計画分の耐用年数は 設備 50年 管渠 50 構築物 33年 機械等 20年とした。
 ※耐用年数は、別紙、総合償却を参照。
 (3)既存減価償却費は、予測固定資産明細表から引用した。 残存価格を10%とした。

				消費税												
				計画年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
				R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	
建設改良費	H27	H28	H29	H30												
資本的支出（建設改良費のみ）	28,153	52,688	143,479	152,007	74,436	33,734	237,063	236,427	189,197	193,920	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124	165,124
管渠						11,267	-	-	14,318	35,722	-	-	-	-	-	-
設備						-	506	-	-	12,248	-	-	-	-	-	-
構築物						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械等					22,467	236,558	236,427	174,879	145,951	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124	165,124	165,124
管渠（減価償却）						-	-	-	-	87,495	-	-	-	-	-	-
設備（減価償却）						-	-	-	-	12,753	-	-	-	-	-	-
構築物（減価償却）						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機械等（減価償却）						-	12,289	473,002	37,108	285,548	79,117	198,580	42,451	99,635	266,982	266,982

				消費税												
				計画年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
				R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	
減価償却費	H27	H28	H29	H30												
減価償却費計	465,491	436,287	402,263	407,142	389,670	356,582	338,913	336,693	353,415	347,612	346,994	333,149	331,918	293,770	278,514	267,806
既存減価償却費						356,582	338,913	336,190	333,562	326,241	312,301	295,219	285,865	245,980	226,648	205,018
下水道有形固定資産分						356,582	338,913	336,190	333,562	326,241	312,301	295,219	285,865	245,980	226,648	205,018
計画分減価償却費計（管渠）					0	0	0	0	0	0	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
R2							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R3								0	0	0	0	0	0	0	0	0
R4									0	0	0	0	0	0	0	0
R5										0	0	0	0	0	0	0
R6											1,432	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
R7												0	0	0	0	0
R8													0	0	0	0
R9														0	0	0
R10															0	0
R11																0
R12																
計画分減価償却費計（設備）					0	0	0	0	0	0	209	209	209	209	209	209
R2							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R3								0	0	0	0	0	0	0	0	0
R4									0	0	0	0	0	0	0	0
R5										0	0	0	0	0	0	0
R6											209	209	209	209	209	209
R7												0	0	0	0	0
R8													0	0	0	0
R9														0	0	0
R10															0	0
R11																0
R12																
計画分減価償却費計（構築物）					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R2							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R3								0	0	0	0	0	0	0	0	0
R4									0	0	0	0	0	0	0	0
R5										0	0	0	0	0	0	0
R6											0	0	0	0	0	0
R7												0	0	0	0	0
R8													0	0	0	0
R9														0	0	0
R10															0	0
R11																0
R12																
計画分減価償却費計（機械等）					0	0	0	503	19,853	21,371	33,052	36,289	44,413	46,149	50,225	61,147
R2							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R3								503	503	503	503	503	503	503	503	503
R4									19,350	19,350	19,350	19,350	19,350	19,350	19,350	19,350
R5										1,518	1,518	1,518	1,518	1,518	1,518	1,518
R6											11,682	11,682	11,682	11,682	11,682	11,682
R7												3,237	3,237	3,237	3,237	3,237
R8													8,124	8,124	8,124	8,124
R9														1,737	1,737	1,737
R10															4,076	4,076
R11																10,922
R12																

				消費税												
				計画年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
				R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	
長期前受金払い戻し	H27	H28	H29	H30												
長期前受金払い戻し	204,031	190,700	177,070	181,100	171,750	158,274	151,179	150,319	158,971	156,910	158,176	153,127	153,581	138,470	132,819	129,896
既発償分						158,274	151,179	150,067	149,045	146,225	140,829	134,162	130,554	114,575	106,886	98,502
新発償分						-	-	251	9,926	10,685	17,346	18,965	23,027	23,895	25,933	31,394

■勝央町公共下水道・特定環境保全公共下水道事業 実施スケジュールおよび概算費用(減価償却)

ストックマネジメント計画																		
種別・ユニット名・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用	ID	現況												備考
						R1/2019	R2/2020	R3/2021	第1期		第2期							
★総事業費																		
処理場・ポンプ場工事(第2期)																		
種別・ユニット・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用		現況												備考
						R1/2019	R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024	R7/2025	R8/2026	R9/2027	R10/2028	R11/2029		
■ストックマネジメント計画	計画	公共・特環	対象へ配布															
勝央浄化センター・北部汚水中継ポンプ場・西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(北部汚水中継ポンプ場:監視制御設備)(西勝間田改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備))	設計	公共(按分)			公共機械等													
■電気設備工事(勝央浄化センター)監視制御設備工事	改築	公共	462,325		特環機械等					462,325								
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事	改築	特環	2,632		公共機械等					2,632								
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事	改築	特環	16,282		特環機械等					16,282								
西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備工事																		
■改築詳細設計(西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備)	設計	特環(按分)			特環機械等													
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環	18,900		特環機械等					18,900								
勝央浄化センター:屋根防水工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:屋根防水)	設計	公共(按分)			公共設備													
■改築設備工事(勝央浄化センター)屋根防水工事	改築	公共	12,753		公共設備										12,753			
勝央浄化センター:水処理設備工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:初沈設備・終沈設備)	設計	公共(按分)			公共機械等													
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(初沈)	改築	公共	37,108		公共機械等							37,108					第1期対象はNo.2初沈のみ	
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(終沈)	改築	公共	73,560		公共機械等										73,560		第1期対象はNo.1,2終沈	
勝央浄化センター:自家発電設備工事																		
■電気設備工事(勝央浄化センター)自家発電設備工事	改築	公共	206,375		公共機械等										206,375		長寿命化より	
西勝間田汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事																		
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	設計	公共(按分)			公共機械等													
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	改築	特環	14,893		特環機械等										14,893			
北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事																		
■改築詳細設計(北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備)	設計	公共(按分)			公共機械等													
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	改築	特環	15,956		特環機械等										15,956			
MP場工事																		
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共(按分)			公共機械等・調査													
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)	設計	公共(按分)			特環機械等・調査													
■ポンプ場機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)	16,291		公共機械等													
■電気設備(MP場)監視制御設備工事	改築	公共(按分)	12,289		特環機械等													
■電気設備(MP場)監視制御設備工事	改築	特環(按分)	12,289		特環機械等													
耐震補強工事																		
■耐震診断(勝央浄化センター水処理設備・西勝間田汚水中継ポンプ場)	診断	公共(按分)			公共設備・調査													
■耐震補強設計(西勝間田汚水中継ポンプ場)	設計	特環			特環設備													
■耐震補強工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)ポンプ井耐震補強工事	改築	特環			特環設備												変更点:特環の設計・改築無くなった 公共については未定	
管路施設工事																		
■管路施設TVカメラ調査等	調査	公共			公共管渠・調査													
■改築詳細設計(管路施設)	設計	公共			公共管渠													
■管路施設更新工事	改築	公共	87,495		公共管渠										87,495			
★総事業費			1,005,439			0	0	24,578	521,493	37,108	422,259							
処理場・ポンプ場工事(第2期)																		
種別・ユニット・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用		現況												備考
						R1/2019	R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024	R7/2025	R8/2026	R9/2027	R10/2028	R11/2029		
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(勝央浄化センター)	調査	公共			公共機械等・調査													
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(北部汚水中継ポンプ場)	調査	特環			特環機械等・調査													
■機械設備工事(勝央浄化センター)沈砂池設備工事	改築	公共		79,117	公共機械等									79,117				
■機械設備工事(勝央浄化センター)揚水設備工事	改築	公共		45,610	公共機械等										45,610			
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(初沈)	改築	公共		31,455	公共機械等											31,455		
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(終沈)	改築	公共		61,537	公共機械等												61,537	
■機械設備工事(勝央浄化センター)反応タンク設備工事	改築	公共		92,433	公共機械等											92,433		
■機械設備工事(勝央浄化センター)機械濃縮設備工事	改築	公共		141,759	公共機械等												141,759	
■機械設備工事(勝央浄化センター)消化タンク設備工事	改築	公共		46,250	公共機械等												46,250	
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環		5,209	特環機械等										5,209			
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場)沈砂池設備工事	改築	特環		30,708	特環機械等									30,708				
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環		5,127	特環機械等									5,127				
■電気設備工事(勝央浄化センター)受変電設備工事	改築	公共		152,970	公共機械等										152,970			
MP場工事																		
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共(按分)			公共機械等・調査													
■ポンプ場機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)		35,633	公共機械等											10,995	7,202	
■ポンプ場機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)		35,633	特環機械等											10,995	7,202	
委託費計				763,441											114,951	203,789	53,446	
																106,837	284,417	
																	0	

■勝央町公共下水道・特定環境保全公共下水道事業 実施スケジュールおよび概算費用(建設改良費、人件費を含む)

ストックマネジメント計画															備考	
種別・ユニット名・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用	ID	現況	第1期						備考			
							R1/2019	R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024				
■ストックマネジメント計画	計画	公共・特環	対象へ配布				0	0	0	0	0	0	0	0		
勝央浄化センター・北部汚水中継ポンプ場・西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備工事																
■改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(北部汚水中継ポンプ場:監視制御設備)(西勝間田改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備)	設計	公共(按分)	14,580		公共機械等		14,580	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(勝央浄化センター)監視制御設備工事	改築	公共	447,744		特環機械等		596	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事	改築	公共	2,035		公共機械等		0	224,029	223,716	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事	改築	特環	16,282		特環機械等		0	1,018	1,017	0	0	0	0	0		
西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備工事							0	8,147	8,135	0	0	0	0	0		
■改築詳細設計(西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備)	設計	特環(按分)	596		特環機械等		0	0	0	0	0	0	0	0		
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環	18,304		特環機械等		596	0	0	0	0	0	0	0		
勝央浄化センター:屋根防水工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:屋根防水)	設計	公共(按分)	506		公共設備		0	506	0	0	0	0	0	0		
■改築設備工事(勝央浄化センター)屋根防水工事	改築	公共	12,248		公共設備		0	0	0	0	0	12,248	0	0		
勝央浄化センター:水処理設備工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:初沈設備、終沈設備)	設計	公共(按分)	4,382		公共機械等		0	4,382	0	0	0	0	0	0		
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(初沈)	改築	公共	32,726		公共機械等		0	0	0	32,726	0	0	0	0		
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(終沈)	改築	公共	73,560		公共機械等		0	0	0	36,817	36,743	0	0	0	第1期対象はNo.2初沈のみ 第1期対象はNo.1、2終沈	
勝央浄化センター:自家発電設備工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(勝央浄化センター)自家発電設備工事	改築	公共	206,375		公共機械等		0	0	0	103,291	103,084	0	0	0	長寿命化より	
西勝間田汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	設計	公共(按分)	590		公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	改築	特環	14,303		特環機械等		0	590	0	0	0	0	0	0		
北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事							0	0	0	7,159	7,144	0	0	0		
■改築詳細設計(北部汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	設計	公共(按分)	632		公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事	改築	特環	15,324		特環機械等		0	632	0	0	0	0	0	0		
MP場工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共(按分)	1,056		公共機械等・調査	546	0	0	0	0	510	0	0	0		
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)	設計	公共(按分)	5,633		特環機械等・調査	546	0	0	0	0	510	0	0	0		
■ポンプ機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)	5,633		公共機械等		5,633	0	0	0	0	0	0	0		
■電気設備(MP場)監視制御設備工事	改築	公共(按分)	6,110		公共機械等		0	0	10,677	0	5,103	0	0	0		
■電気設備(MP場)監視制御設備工事	改築	特環(按分)	6,110		特環機械等		0	0	10,677	0	5,103	0	0	0		
耐震補強工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■耐震診断(勝央浄化センター水処理設備・西勝間田汚水中継ポンプ場)	診断	公共(按分)	13,640		公共設備・調査	13,640	0	0	0	0	0	0	0	0		
■耐震補強設計(西勝間田汚水中継ポンプ場)	設計	特環			特環設備・調査	13,640	0	0	0	0	0	0	0	0		
■耐震補強工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)ポンプ井耐震補強工事	改築	特環			特環設備		0	0	0	0	0	0	0	0	変更点:特環の設計・改築無くなった 公共については未定	
管路施設工事							0	0	0	0	0	0	0	0		
■管路施設TVカメラ調査等	調査	公共	24,361		公共管渠・調査	13,094	11,267	0	0	0	0	0	0	0		
■改築詳細設計(管路施設)	設計	公共	27,412		公共管渠	13,094	0	0	0	14,318	0	0	0	0		
■管路施設更新工事	改築	公共	35,722		公共管渠		0	0	0	0	35,722	0	0	0		
★総事業費			1,032,719			54,560	38,307	251,523	272,526	201,469	214,333	0	0	0		
処理場・ポンプ場工事(第2期)																
種別・ユニット・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用	ID	現況	第1期						第2期			備考
							R1/2019	R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024	R7/2025	R8/2026	R9/2027	
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(勝央浄化センター)	調査	公共	8,369		公共機械等・調査		2,253	2,037	2,034	2,045	0	0	0	0	0	
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(北部汚水中継ポンプ場)	調査	特環	12,252		特環機械等・調査		0	0	0	2,045	10,206	0	0	0	0	
■機械設備工事(勝央浄化センター)沈砂池設備工事	改築	公共		70,748	公共機械等		0	0	0	0	0	70,748	0	0	0	
■機械設備工事(勝央浄化センター)揚水設備工事	改築	公共		45,610	公共機械等		0	0	0	0	0	14,355	31,255	0	0	
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(初沈)	改築	公共		31,455	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	31,455	0	
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(終沈)	改築	公共		61,537	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	0	61,537	
■機械設備工事(勝央浄化センター)反応タンク設備工事	改築	公共		92,433	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	46,134	46,299	
■機械設備工事(勝央浄化センター)機械濃縮設備工事	改築	公共		141,759	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	0	70,991	70,768
■機械設備工事(勝央浄化センター)消化タンク設備工事	改築	公共		46,250	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	0	30,866	15,384
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環		5,209	特環機械等		0	0	0	0	0	5,209	0	0	0	
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場)沈砂池設備工事	改築	特環		18,456	特環機械等		0	0	0	0	0	18,456	0	0	0	
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場)揚水設備工事	改築	特環		5,127	特環機械等		0	0	0	0	0	5,127	0	0	0	
■電気設備工事(勝央浄化センター)変電設備工事	改築	公共		152,970	公共機械等		0	0	0	0	0	75,875	77,096	0	0	
MP場工事							0	0	0	0	0	0	0	0	0	
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共(按分)	510		公共機械等・調査		0	0	0	0	510	0	0	0	0	
■ポンプ機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)	510		特環機械等・調査		0	0	0	0	510	0	0	0	0	
■ポンプ機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	公共(按分)		35,123	公共機械等		0	0	0	0	0	0	0	10,485	7,202	17,436
■ポンプ機械設備工事(MP場)揚水設備工事	改築	特環(按分)		35,123	特環機械等		0	0	0	0	0	0	0	10,485	7,202	17,436
委託費計			21,641	741,800			2,253	2,037	2,034	4,091	11,227	184,560	113,560	98,560	162,560	182,560

■勝央町公共下水道・特定環境保全公共下水道事業 実施スケジュールおよび概算費用(計画分の配布及び公共・特環按分)

ストックマネジメント計画	種別・ユニット名・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用	現況 R1/2019	第1期					備考						
							R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024							
■ストックマネジメント計画																		
勝央浄化センター・北部汚水中継ポンプ場・西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(北部汚水中継ポンプ場:監視制御設備)(西勝間田 改築詳細設計(勝央浄化センター:監視制御設備)(西勝間田汚水中継ポンプ場:監視制御設備))				設計	公共(按分)	12,941	12,941											
■電気設備工事(勝央浄化センター)監視制御設備工事				設計	特環(按分)	529	529											
■電気設備工事(勝央浄化センター)監視制御設備工事				改築	公共	440,000		220,000	220,000									
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事				改築	特環	2,000		1,000	1,000									
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)監視制御設備工事				改築	特環	16,000		8,000	8,000									
西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備工事																		
■改築詳細設計(西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備)				設計	特環(按分)	529	529											
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)揚水設備工事				改築	特環	18,000		18,000										
勝央浄化センター:屋根防水工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:屋根防水)				設計	公共・特環	497		497										
■改築設備工事(勝央浄化センター)屋根防水工事				改築	公共	12,000				12,000								
勝央浄化センター:水処理設備工事																		
■改築詳細設計(勝央浄化センター:初沈設備、終沈設備)				設計	公共・特環	4,303		4,303										
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(初沈)				改築	公共	32,000			32,000				第1期対象はNo.2初沈のみ					
■機械設備工事(勝央浄化センター)水処理設備工事(終沈)				改築	公共	72,000			36,000	36,000			第1期対象はNo.1、2終沈					
勝央浄化センター:自家発電設備工事																		
■電気設備工事(勝央浄化センター)自家発電設備工事				改築	公共	202,000				101,000	101,000							
西勝間田汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事																		
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備				設計	公共(按分)													
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事				改築	特環(按分)	579		579										
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事				改築	特環	14,000			7,000	7,000								
北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事																		
■改築詳細設計(北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備)				設計	公共(按分)													
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事				改築	特環(按分)	621		621										
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場)自家発電設備工事				改築	特環	15,000			7,000	8,000								
MP場工事																		
■詳細調査(マンホールポンプ)				調査	公共(按分)	1,000	500					500						
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)				設計	特環(按分)	1,000	500					500						
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)				設計	公共(按分)	5,000	5,000											
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)				設計	特環(按分)	5,000	5,000											
■ポンプ場機械設備工事(MP場)揚水設備工事				改築	公共(按分)	15,500			10,500			5,000						
■ポンプ場機械設備工事(MP場)揚水設備工事				改築	特環(按分)	15,500			10,500			5,000						
■電気設備(MP場)監視制御設備工事				改築	公共(按分)	6,000		6,000										
■電気設備(MP場)監視制御設備工事				改築	特環(按分)	6,000		6,000										
耐震補強工事																		
■耐震診断(勝央浄化センター水処理設備・西勝間田汚水中継ポンプ場)				診断	公共(按分)	12,500	12,500											
■耐震診断(勝央浄化センター水処理設備・西勝間田汚水中継ポンプ場)				診断	特環(按分)	12,500	12,500											
■耐震補強設計(西勝間田汚水中継ポンプ場)				設計	特環													
■耐震補強工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)ポンプ井耐震補強工事				改築	特環								変更点:特環の設計・改築無くなった公共については未定					
管路施設工事																		
■管路施設TVカメラ調査等				調査	公共	22,000	12,000	10,000										
■改築詳細設計(管路施設)				設計	公共	26,000	12,000			14,000								
■管路施設更新工事				改築	公共	35,000					35,000							
★総事業費						1,006,000	50,000	34,000	247,000	268,000	197,000	210,000						
処理場・ポンプ場工事(第2期)																		
種別・ユニット・対象設備	区分	種別	第1期概算費用	第2期概算費用	現況 R1/2019	第1期					第2期					備考		
						R2/2020	R3/2021	R4/2022	R5/2023	R6/2024	R7/2025	R8/2026	R9/2027	R10/2028	R11/2029			
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(勝央浄化センター)			調査	公共	8,000													
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(北部汚水中継ポンプ場)			調査	特環	12,000													
■機械設備工事(勝央浄化センター) 沈砂池設備工事			改築	公共														
■機械設備工事(勝央浄化センター) 揚水設備工事			改築	公共								69,000						
■機械設備工事(勝央浄化センター) 水処理設備工事(初沈)			改築	公共								14,000	30,000					
■機械設備工事(勝央浄化センター) 水処理設備工事(終沈)			改築	公共										30,000				
■機械設備工事(勝央浄化センター) 反応タンク設備工事			改築	公共											44,000	45,000	60,000	
■機械設備工事(勝央浄化センター) 機械濃縮設備工事			改築	公共												69,000	69,000	
■機械設備工事(勝央浄化センター) 消化タンク設備工事			改築	公共												30,000	15,000	
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場) 揚水設備工事			改築	特環									5,000					
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場) 沈砂池設備工事			改築	特環										18,000				
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場) 揚水設備工事			改築	特環										5,000				
■電気設備工事(勝央浄化センター) 受変電設備工事			改築	公共										74,000	74,000			
MP場工事																		
■詳細調査(マンホールポンプ)				調査	公共(按分)	500									500			
■詳細調査(マンホールポンプ)				調査	特環(按分)	500									500			
■ポンプ機械設備工事(MP場) 揚水設備工事				改築	公共(按分)										10,000	7,000	17,000	
■ポンプ機械設備工事(MP場) 揚水設備工事				改築	特環(按分)										10,000	7,000	17,000	
委託費計						21,000	719,000	2,000	2,000	2,000	4,000	11,000	180,000	109,000	94,000	158,000	178,000	0

■勝央町公共下水道・特定環境保全公共下水道事業 実施スケジュールおよび概算費用

R2.1時点
(百万円)

種別・ユニット名・対象設備	区分	種別	第1期 概算費用 (百万円)	第1期						備考
				R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	
ストックマネジメント計画										
■ストックマネジメント計画	計画	公共・特環	22	12					10	
勝央浄化センター-北部汚水中継ポンプ場・西勝間田汚水中継ポンプ場-監視制御設備工事										
■改築詳細設計(勝央浄化センター-監視制御設備) (北部汚水中継ポンプ場-監視制御設備) (西勝間田汚水中継ポンプ場-監視制御設備)	設計	公共・特環	14	14						
■電気設備工事(勝央浄化センター) 監視制御設備工事	改築	公共	440		220		220			
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場) 監視制御設備工事	改築	特環	2		1		1			
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場) 監視制御設備工事	改築	特環	16		8		8			
西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備工事										
■改築詳細設計(西勝間田汚水中継ポンプ場:揚水設備)	設計	公共・特環								
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場) 揚水設備工事	改築	特環	18				18			
勝央浄化センター-屋根防水工事										
■改築詳細設計(勝央浄化センター-屋根防水)	設計	公共・特環	6		6					
■建築設備工事(勝央浄化センター) 屋根防水工事	改築	公共	12						12	
勝央浄化センター-水処理設備工事										
■改築詳細設計(勝央浄化センター:初沈設備、終沈設備)	設計	公共・特環								
■機械設備工事(勝央浄化センター) 水処理設備工事(初沈)	改築	公共	32					32		第1期対象はNo.2初沈のみ 第1期対象はNo.1,2終沈
■水処理設備工事(終沈)	改築	公共	72					36	36	
勝央浄化センター-自家発電設備工事										
■電気設備工事(勝央浄化センター) 自家発電設備工事	改築	公共	202					101	101	長寿命化計画より
西勝間田汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事										
■改築詳細設計(西勝間田汚水中継ポンプ場:自家発電設備)	設計	公共・特環								
■電気設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場) 自家発電設備工事	設計	特環	14					7	7	
北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備工事										
■改築詳細設計(北部汚水中継ポンプ場:自家発電設備)	設計	公共・特環								
■電気設備工事(北部汚水中継ポンプ場) 自家発電設備工事	設計	特環	15					7	8	
MP場工事										
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共・特環	1	1					1	
■改築詳細設計(MP場揚水設備・監視制御設備)	設計	公共・特環	10		10					
■ポンプ機械設備工事(MP場) 揚水設備工事	改築	公共・特環	31				21		10	
■電気設備(MP場) 監視制御設備工事	改築	公共・特環	12				12			
耐震補強工事										
■耐震診断(勝央浄化センター-水処理設備・西勝間田汚水中継ポンプ場)	診断	公共・特環	25	25						
■耐震補強設計(西勝間田汚水中継ポンプ場)	設計	特環	5		5					変更点: 特環の設計・改築無くなった。
■耐震補強工事(西勝間田汚水中継ポンプ場) ポンプ井耐震補強工事	改築	特環	4		4					公共については未定
管路施設工事										
■管路施設 TVカメラ調査等	調査	公共	22	12 (約3km)	10 (約2km)					
■改築詳細設計(管路施設)	設計	公共	14				14			
■管路施設更新工事	改築	公共	35						35	
★総事業費			1025	50	43	247	268	197	220	

※ 税込みかつJS管理費含まず。

※ は、同様の設計を想定して金額を算出している。

■勝央町公共下水道事業 実施スケジュールおよび概算費用

R2.1時点
(百万円)

種別・ユニット名・対象設備	区分	種別	第1期 概算費用 (百万円)	第2期 概算費用 (百万円)	第1期						第2期					備考
					R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029		
処理場・ポンプ場施設詳細調査																
■処理場・ポンプ場施設詳細調査 詳細調査(勝央浄化センター) 詳細調査(北部汚水中継ポンプ場)	調査	公共	0		2	2	2	2	2							
	調査	特環	2					2								
■機械設備工事(勝央浄化センター)																
沈砂池設備工事	改築	公共	69									69				
揚水設備工事	改築	公共	44									14	30			
水処理設備工事(初沈)	改築	公共	30										30			
水処理設備工事(終沈)	改築	公共	60											60		
反応タンク設備工事	改築	公共	89										44	45		
機械選流設備工事	改築	公共	138											69		
消化タンク設備工事	改築	公共	45											30		
15																
■機械設備工事(西勝間田汚水中継ポンプ場)																
揚水設備工事	改築	特環	5										5			
■機械設備工事(北部汚水中継ポンプ場)																
沈砂池設備工事	改築	特環	18										18			
揚水設備工事	改築	特環	5										5			
■電気設備工事(勝央浄化センター)																
受変電設備工事	改築	公共	148										74	74		
MP場工事																
■詳細調査(マンホールポンプ)	調査	公共・特環										1				
■ポンプ機械設備工事(MP場) 揚水設備工事	改築	公共・特環	68											20	14	34
委託費計			10	719	2	2	2	4	1	180	109	94	158	178		

※税込みかつJS管理費含まず。

※第2期の改築対象は、現在のリスク評価に基づいた想定とする。事業費は、改築ユニットに含まれる全資産の改築を想定した場合の費用とする。

公営企業会計の総合償却

事業	構築物、機械及び装置(又は浄化槽)	細目	耐用年数(年)		事業	構築物、機械及び装置(又は浄化槽)	細目	耐用年数(年)		
			通常	総合償却				通常	総合償却	
水道用又は工業水道用	構築物	取水設備	40	58	下水道用	構築物	下水管渠、人孔、井	50	50	
		導水設備	50				処理設備	50		
		浄水設備	60				阻水扉及び防潮扉	30		
		配水設備	60				処理設備附属管弁	35		
		橋りょう	鉄筋コンクリート造のもの				60	送泥管		30
			鉄骨造のもの				47	濾床		40
	構築物	配水管	木造のもの	18		消化槽	40			
			配水管	40		ガス槽	30			
			配水管附属設備	30		ポンプ設備	20			
			機械及び装置	電気設備		汽力発電整備	15	滅菌設備	10	
	内燃力発電設備	15				計量器	15			
	蓄電池電源設備	6				荷役設備	17			
	その他	20				処理機械設備	20			
	ポンプ設備	15		浄化槽		28	28			
	薬品注入設備	15								
	滅菌設備	10								

(出所:地方公営企業法施行規則別紙2、『地方公営企業法の適用を受ける簡易水道事業等の勘定科目等について』の取扱いについて』(総経第14号平成16年2月2日 改正24年10月19日総経第78号))

P 4. 資本的収入及び起債償還等

資本的収入の仮定及び起債償還計画のシミュレーション

資本的収入	計画年次															
	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
(1) 企業債 (建設改良のための)	5,900	33,300	40,200	53,400	4,500	10,107	117,513	117,196	93,576	96,450	80,489	54,175	44,037	77,679	82,562	82,562
(2) 他会計出資金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(3) 他会計負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(4) 他会計借入金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(5) 他会計補助金	6,279	5,226	3,899	2,652	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108	1,108
(6) 固定資産売却代金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(7) 国庫補助金	5,900	35,566	44,254	72,943	30,603	16,867	118,532	118,213	94,599	96,960	80,489	54,175	44,037	77,679	82,562	82,562
(8) 都道府県補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(9) 工事負担金	1,870	1,336	929	780	2,368	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400
(10) その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(11) 計(1)~(10)	19,949	75,428	89,282	129,775	38,579	28,482	237,553	236,918	189,682	194,918	162,485	109,859	89,583	156,866	166,632	166,632

資本的収入の建設改良費に対する割合	直近3年間の値															
	H29	H30	R01	平均値	平均値 過去2年間	直近の値	推計採用値	備考								
(1) 企業債 (建設改良のための)	28.0%	35.1%	6.0%	23.1%	20.6%	6.0%	建設改良計画より									
(2) 他会計出資金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
(3) 他会計負担金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
(4) 他会計借入金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
(5) 他会計補助金	2.7%	1.7%	1.5%	2.0%	1.6%	1.5%	0.0%	直近の値を適用した。								
(6) 固定資産売却代金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
(7) 国庫補助金	30.8%	48.0%	41.1%	40.0%	44.5%	41.1%	建設改良計画より									
(8) 都道府県補助金	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
(9) 工事負担金	0.6%	0.5%	3.2%	1.4%	1.8%	3.2%	0.0%	営業収益より								
(10) その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%									
建設改良費	143,479	152,007	74,436	33,734	237,063	236,427	189,197	193,920	160,977	108,351	88,075	155,358	165,124	165,124	165,124	165,124
	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12		

起債償還計画 (合計)	計画年次															
	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
発行残高	2,013,240	1,914,328	1,820,834	1,735,734	1,609,655	1,486,653	1,477,458	1,477,644	1,464,556	1,455,823	1,437,141	1,399,307	1,347,649	1,335,482	1,325,347	1,325,347
償還額	130,131	132,212	133,694	138,501	130,579	133,109	126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	92,009	95,696	89,845	92,697	84,578
支払い利息	53,907	49,451	45,222	40,859	36,618	32,578	28,625	26,493	24,917	23,518	22,437	21,450	20,307	19,081	18,320	17,618

起債償還計画 (既発債)	計画年次															
	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
発行残高	2,013,240	1,914,328	1,820,834	1,735,734	1,609,655	1,476,546	1,349,838	1,232,827	1,126,164	1,020,981	921,810	830,154	738,925	657,694	576,978	507,886
償還額	130,131	132,212	133,694	138,501	130,579	133,109	126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	91,656	91,229	81,231	80,716	69,092
支払い利息	53,907	49,451	45,222	40,859	36,618	32,578	28,514	25,089	22,224	19,796	17,654	15,781	14,046	12,385	10,864	9,386

起債償還計画 (新発債)	種別	金利	計画年次													
			R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12		
①R2新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
②R3新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
③R4新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
④R5新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑤R6新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑥R7新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑦R8新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑧R9新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑨R10新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑩R11新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															
⑪R12新発債発行・残高	5年据置+25年															
償還額	25															
支払い利息	1.1%															

P 4. 資本的収入及び起債償還等 支援資料 起債（既発債）償還計画
 企業債償還金一覧表合計（R01決算統計45表及び起債台帳より）

（千円）

年度	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
元金	133,109	126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	91,656	91,229	81,231	80,716	69,092
利息	32,578	28,514	25,089	22,224	19,796	17,654	15,781	14,046	12,385	10,864	9,386

平成31年度～令和13年度 年度別償還状況調（表番号：45表）

公共下水道事業

02/12/21 16:05:31

1頁

年 度	償 還 予定額	政 府 資 金			地方公共団体 金融機構	市中銀行	市中銀行以外の 金融機関	市場公募債	共済組合	政府保証付外債	交付公債	そ の 他	合 計
		財 政 融 資	郵 貯	簡 保									
平成31年度	元 金	39,972,874		44,274,215	46,332,076								130,579,165
	利 子	12,664,398		12,532,023	11,421,950								36,618,371
令和 2年度	元 金	42,747,855		45,437,929	44,922,925								133,108,709
	利 子	11,083,092		11,368,309	10,126,215								32,577,616
令和 3年度	元 金	39,486,458		46,637,344	40,583,997								126,707,799
	利 子	9,381,815		10,168,894	8,963,391								28,514,100
令和 4年度	元 金	31,718,454		47,873,716	37,418,476								117,010,646
	利 子	8,159,922		8,932,522	7,996,630								25,089,074
令和 5年度	元 金	22,699,844		49,148,359	34,814,556								106,662,759
	利 子	7,391,464		7,657,879	7,174,306								22,223,649
令和 6年度	元 金	25,242,164		46,085,721	33,855,543								105,183,428
	利 子	7,003,738		6,343,596	6,448,447								19,795,781
令和 7年度	元 金	25,818,699		39,885,751	33,466,765								99,171,215
	利 子	6,600,673		5,302,577	5,750,991								17,654,241
令和 8年度	元 金	26,229,450		34,590,483	30,835,785								91,655,718
	利 子	6,189,922		4,504,043	5,087,485								15,781,450
令和 9年度	元 金	26,647,638		33,115,964	31,465,888								91,229,490
	利 子	5,771,734		3,816,759	4,457,382								14,045,875
令和10年度	元 金	27,073,402		29,811,292	24,346,797								81,231,491
	利 子	5,345,970		3,187,101	3,851,960								12,385,031
令和11年度	元 金	27,506,892		28,627,760	24,581,052								80,715,704
	利 子	4,912,480		2,598,106	3,353,750								10,864,336
令和12年度	元 金	27,948,246		16,141,103	25,003,033								69,092,382
	利 子	4,471,126		2,066,967	2,847,977								9,386,070
令和13年度 以 降	元 金	302,469,173		86,643,219	118,772,847								507,885,239
	利 子	22,755,932		5,635,372	7,105,304								35,496,608
起債前借額													
合計(元金計+起債前借額)		665,561,149		548,272,856	526,399,740								1,740,233,745

P5. 補填財源

資本的収支補てん財源の推計

区分	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	
資本的収入額(税込)		28,482	237,553	236,918	189,682	194,918	162,485	109,859	89,583	156,866	166,632	
資本的支出額(税込)		166,843	363,771	353,438	295,860	299,103	260,148	200,360	183,771	245,203	257,822	
差引額		△ 138,361	△ 126,218	△ 116,520	△ 106,178	△ 104,185	△ 97,663	△ 90,501	△ 94,188	△ 88,337	△ 91,189	
補てん財源	過年度分損益勘定留保資金		137,379	115,994	106,325	98,129	95,922	90,897	86,128	90,736	81,827	84,235
	当年度分損益勘定留保資金		0	△ 0	0	0	0	0	0	0	△ 0	△ 0
	減債積立金(取り崩し)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建設改良積立金(取り崩し)											
	消費税資本的収支調整額		982	10,224	10,195	8,048	8,263	6,766	4,373	3,452	6,510	6,954
	補填財源計		138,361	126,218	116,520	106,178	104,185	97,663	90,501	94,188	88,337	91,189
	損益勘定留保資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費		356,582	338,913	336,693	353,415	347,612	346,994	333,149	331,918	293,770	278,514	
△長期前受金戻入額		△ 158,274	△ 151,179	△ 150,319	△ 158,971	△ 156,910	△ 158,176	△ 153,127	△ 153,581	△ 138,470	△ 132,819	
不用品売却原価		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
棚卸資産減耗費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
△純利益赤字分		△ 15,676	△ 662	0	△ 2,665	0	0	0	0	0	0	
計		182,632	187,072	186,374	191,779	190,702	188,818	180,022	178,337	155,300	145,695	
過年度分補てん後の額		152,188	218,826	299,573	387,818	483,675	583,479	686,169	775,455	871,964	943,029	
当年度分補てん後の額		182,632	187,072	186,374	191,779	190,702	188,818	180,022	178,337	155,300	145,695	
翌年度以降補てん可能額	289,567	334,821	405,898	485,948	579,597	674,376	772,297	866,191	953,791	1,027,264	1,088,724	
当年度純利益 A	△ 30,756	△ 15,676	△ 662	3,342	△ 2,665	2,911	6,209	16,249	19,230	43,647	54,166	
前年度末 未処分利益剰余金 B	△ 291,565	△ 322,321	△ 337,997	△ 338,659	△ 335,317	△ 337,982	△ 335,071	△ 328,862	△ 312,613	△ 293,383	△ 249,736	
前年度減債積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年度建設改良積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
積立金計 C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年度資本金への組入れ D	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年度末繰越利益剰余金 E=B-C-D	△ 291,565	△ 322,321	△ 337,997	△ 338,659	△ 335,317	△ 337,982	△ 335,071	△ 328,862	△ 312,613	△ 293,383	△ 249,736	
当年度補填財源使用額(減債積立取崩し) F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度未処分利益剰余金 G=A+E+F	△ 322,321	△ 337,997	△ 338,659	△ 335,317	△ 337,982	△ 335,071	△ 328,862	△ 312,613	△ 293,383	△ 249,736	△ 195,570	
当年度補填財源不足額												
前年度末 減債積立金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年度処分(積立)												
△当年度変動(取崩し)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前年度末 建設改良積立金												
前年度処分(積立)												
△当年度変動(取崩し)												
合計												
積立金合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

**P 6. 流動資産・流動負債
流動資産・流動負債の推計**

項 目		備考	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	
流動資産	■流動資産 = (1) + (2) + (3)未収金-(4)貸倒引当金 + (5)貯蔵品		316,037	359,859	420,713	493,910	579,511	668,938	766,302	872,071	975,450	1,086,059	1,194,731	
	(1)期首現金及び現金同等物の期首残高	前年度期末残高決算値		273,564	317,835	378,689	451,886	537,487	626,914	724,278	830,047	933,426	1,044,035	
	(2)CFによる当期増減額(①+②+③)概算			44,271	60,854	73,196	85,601	89,427	97,364	105,769	103,379	110,609	108,672	
	①当期純利益+減価償却費-長期前受金戻入額-未収金増減(増△)+未払金等増減(減△)			182,632	187,072	189,716	191,779	193,613	195,027	196,270	197,567	198,946	199,861	
	②投資活動CF:4条収入から起債及び出資金を除く(補助金、負担金、一般会計繰入金)-建設改良費	固定資産売却損益は無視			-15,359	-117,024	-116,705	-93,091	-95,452	-78,981	-52,667	-42,529	-76,171	-81,054
	③財務活動CF:企業債発行-企業債の償還+他会計からの出資金	リース債務は無視			-123,002	-9,195	185	-13,087	-8,733	-18,682	-37,834	-51,658	-12,166	-10,135
	(3)未収金		42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024	42,024
	(4)貸倒引当金	※該当なしとした		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5)貯蔵品等その他調整額	※該当なしとした		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流動負債	■流動負債 = (1) + ((2) + (3)) - ((4) + (5))		159,579	153,178	143,481	133,133	131,653	125,641	118,479	122,166	116,315	119,167	111,048	
	(1)前年度流動負債	前年度期末残高決算値		159,579	153,178	143,481	133,133	131,653	125,641	118,479	122,166	116,315	119,167	
	(2)当年度分:次年度起債償還金(一般建設改良分)			126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	92,009	95,696	89,845	92,697	84,578	
	(3)当年度分:当年度未払い費用		20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	
	(4)前年度分:当年度起債償還金(一般建設改良分)			133,109	126,708	117,011	106,663	105,183	99,171	92,009	95,696	89,845	92,697	
	(5)前年度分:前年度未払い費用		49,964	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	20,687	

P7. 経営目標
経営指標の設定

- (1) 経営比較分析表（下記区分1.、2.）は、経営及び施設の状況を表す経営指標であり、経年比較や全国及び類似団体との比較、複数の指標を組み合わせた分析ツールである。
(2) 本町では、平成28年度（現時点の最新）の経営の状況及び課題等を把握・分析結果を基に、以下の経営指標を経営のモニタリング指標として設定した。

区分	経営指標項目 (算出方法)	単位	用語解説	採用	勝央町 H30	類似団体 H30平均値	勝央町 R11目標案	取組方針（案）
1. 施設の健全性・効率性	①経常収支比率	%	【経常収入／経常費用×100】 法適用企業に用いる経常収支比率は、当該年度において、料金収入や一般会計からの繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標である	○	91.42	103.85	100.00	料金収入等の収益で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標で、近年、僅かに改善の傾向は見られるものの、当町は資本費が大きいため経常収益で賄えず、経常収支比率が100%未満となっており、類似団体平均を下回っている。 当該指標は、引き続き健全な状況を目指して経営努力を継続することとする。
	②累積欠損金比率	%	【当年度末処理欠損金／（営業収益-受託工事収益）×100】 営業収益に対する累積欠損金（営業活動により生じた損失で、前年度からの繰越利益剰余金等で補填することができず、複数年度にわたって累積した欠損金のこと）の状況を表す指標である。		119.45	39.03	-	営業収益に対して、累積欠損金がどれだけあるかを表す指標で、当町は赤字経営で類似団体平均よりも高くなっている。 経常収支比率の改善と併せて、当該値の改善が急務である。
	③流動比率	%	【流動資産／流動負債×100】 短期的な債務に対する支払能力を表す指標である。		172.57	66.79	-	短期的な債務に対する支払い能力を表す指標で、当町公共は類似団体と比較して高い数値になっており、100%を上回っている。
	④企業債残高対事業規模比率	%	【（企業債現在高合計-一般会計負担額）／（営業収益-受託工事収益-雨水処理負担金）×100】 料金収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。		-	692.13	-	一般会計の負担により0%となっている。
	⑤経費回収比率	%	【下水道使用料／汚水処理費（公費負担分を除く）×100】 使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能である。		80.15	88.98	-	使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、当町では汚水処理費が高い割に使用料単価が低くなっている。 なお、H29には、料金改定を実施している。
	⑥汚水処理原価	円	【汚水処理費（公費負担分を除く）／年間有収水量】 有収水量1m ³ あたりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。		200.44	175.05	-	有収水量1m ³ あたりの汚水処理に要した費用であり、類似団体平均と比較して汚水処理費が高くなっており、施設の効率化や維持管理費の削減を検討する必要がある。
	⑦施設利用率	%	【晴天時一日平均処理水量／晴天時現在処理能力×100】 施設・設備が一日に対応可能な処理能力に対する、一日平均処理水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である。		39.18	57.54	-	晴天時一日平均処理水量を現在処理能力で除した数値で、施設がどの程度利用されているかを表すものであり、当町では主に工業団地からの流量の減量認定、各家庭の節水等により、減少している。
	⑧水洗化率	%	【現在水洗便所設置済人口／現在処理区域内人口×100】 現在処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標である。		97.78	92.87	-	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標であり、当町では面整備が完了しているため平均値を上回っている。
2. 老朽化の状況	①有形固定資産減価償却率	%	【有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100】 有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、資産の老朽化度を示している。		27.73	38.45	-	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、供用開始から30年以上経過しており、法定耐用年数に近づいている施設もあるため、平成22年度から長寿命化計画を策定し、改築及び維持管理を行っている。また、適切な長期の計画として、ストックマネジメントの実施を行い、計画的に施設更新を行う予定。
	②管渠老朽化率	%	【法定耐用年数を経過した管渠延長／下水道布設延長×100】 法定耐用年数を超過した管渠延長の割合を表した指標で、管渠の老朽化度を示している。		-	0.83	-	法定耐用年数を超過した管渠延長の割合を表した指標で、当町では面整備が完了しているが、法定耐用年数を経過している管渠はないため0となっている。
	③管渠改善率	%	【改善（更新・改良・維持）管渠延長／下水道布設延長×100】 当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標で、管渠の更新ペースや状況を把握できる。		0.00	0.16	-	当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標で、当町は、平成22年度から処理場施設、平成25年度からは管渠施設について長寿命化計画を策定し、改築及び維持管理を行っている。

経営比較分析表（平成30年度決算）

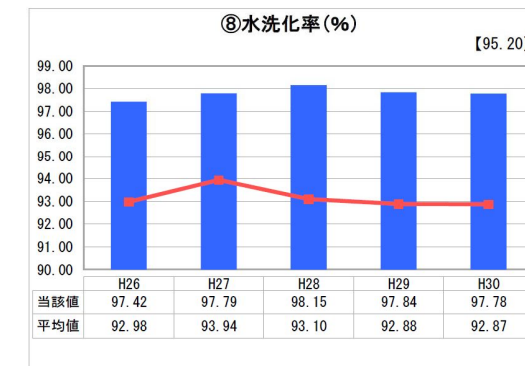
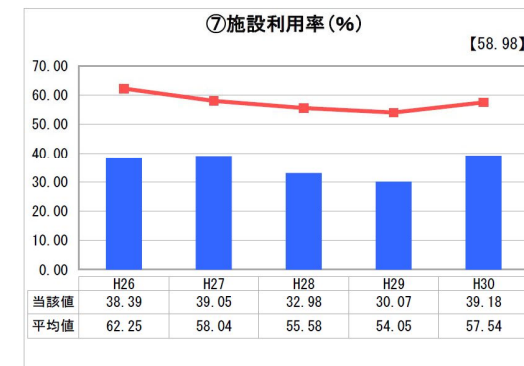
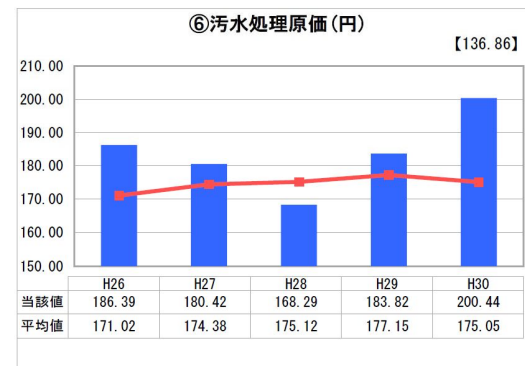
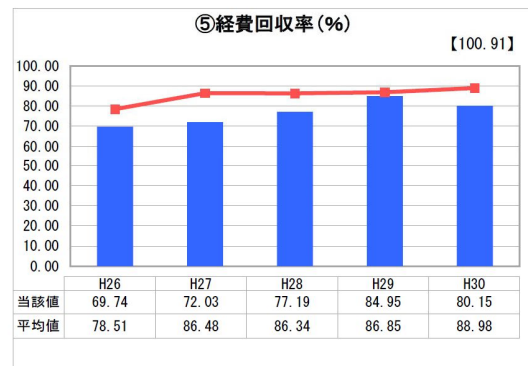
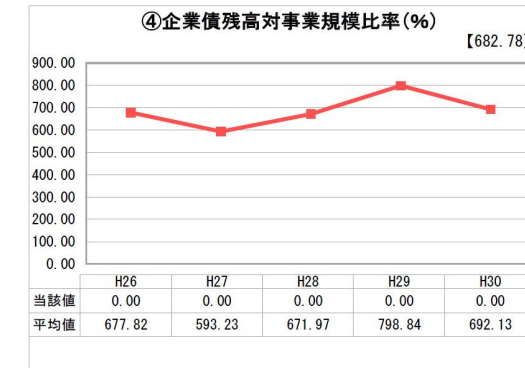
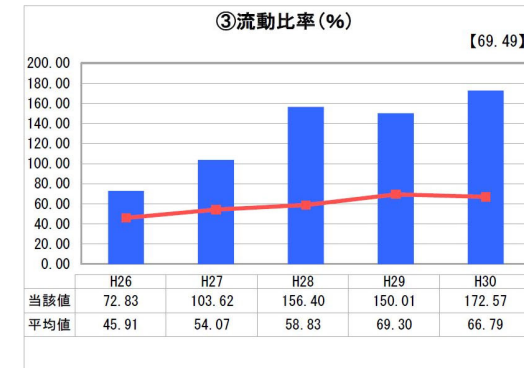
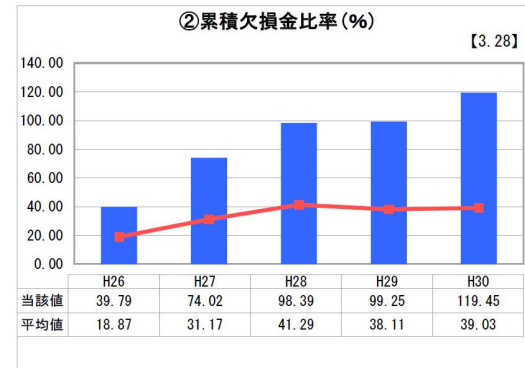
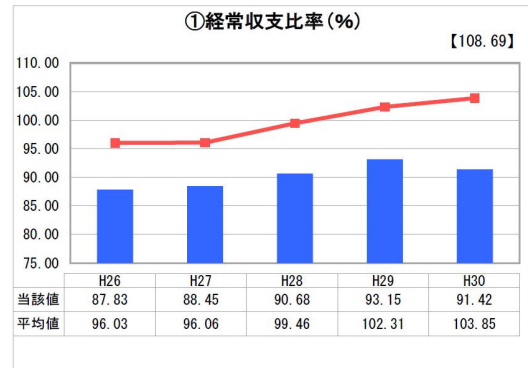
岡山県 勝央町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	70.23	51.17	92.34	2,800

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
11,111	54.05	205.57
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,670	4.94	1,147.77

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

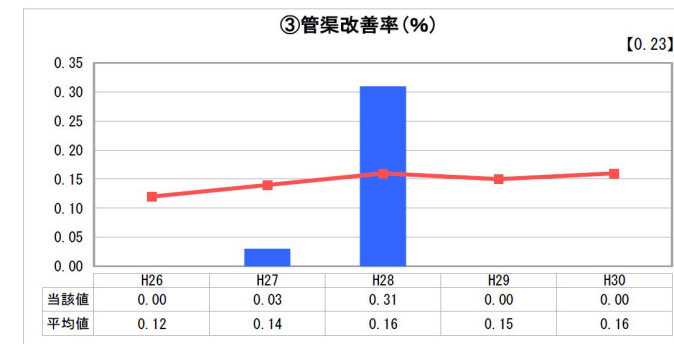
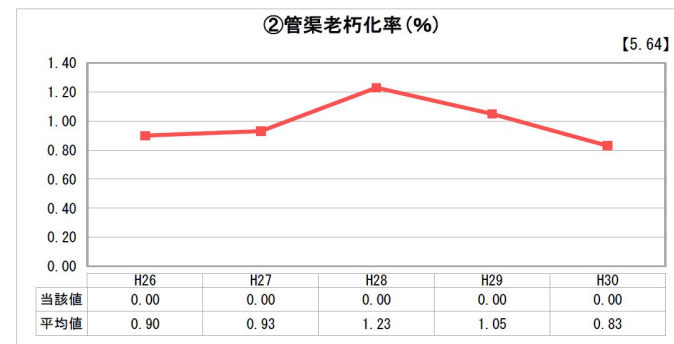
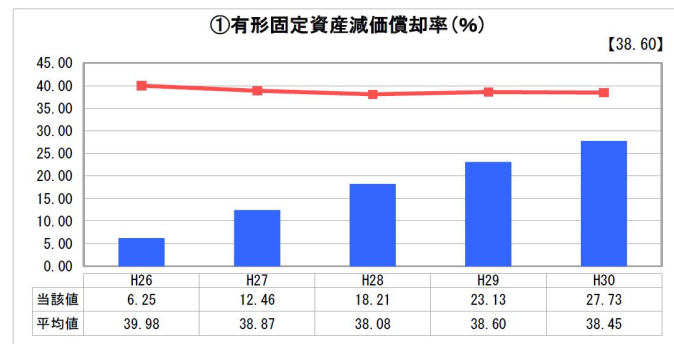
1. 経営の健全性・効率性について

①料金収入等の収益で維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。資本費が大きいため経常収益で賄えず、経常収支比率が100%未満となっており、類似団体平均を下回っている。②営業収益に対して、累積欠損金がどれだけあるかを表す指標。赤字経営で類似団体平均よりも高くなっている。③短期的な債務に対する支払い能力を表す指標。類似団体と比較して高い数値になっており、100%を上回っている。④一般会計の負担により0%となっている。⑤使用料で回収すべき経費を、どの程度使用料で賄えているかを表した指標。汚水処理費が高い割に使用料単価が低くなっており、十分な料金水準ではないため、適正な使用料単価への見直しが必要と思われる。⑥有収水量1m³あたりの汚水処理に要した費用。類似団体平均と比較して汚水処理費が高くなっており、施設の効率化や維持管理費の削減を検討する必要がある。⑦晴天時一日平均処理水量を現在処理能力で除した数値で、施設がどの程度利用されているかを表した指標。主に工業団地からの流量の減量認定、各家庭の節水等により、減少している。⑧処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口の割合を表した指標。面整備が完了しているため平均値を上回っている。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標。供用開始から30年以上経過しており、法定耐用年数に近づいている施設もあるため、平成22年度から長寿命化計画を策定し、改築及び維持管理を行っている。また、適切な長期の計画として、経営戦略、ストックマネジメントの実施を行い、計画的に施設更新を行う予定。②法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を表した指標。面整備が完了しているが、法定耐用年数を経過している管渠はないため0となっている。③当該年度に更新した管渠延長の割合を表した指標。当町は、平成25年度から長寿命化計画を策定し、改築及び維持管理を行っている。

2. 老朽化の状況



全体総括

人口減少の影響で使用料の増加が見込めない中で、現在の使用料収入では処理費を賄えていない状況が続いている。さらに今後も施設の老朽化に伴い改築更新等の工事が発生しているため、健全な経営を行っていくためには、今後の町の在り方を見直し、それに見合った施設に変更し、コスト縮減を合理的に進めていくとともに、下水道使用料の改定を視野に入れた財源の確保を図っていく必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。